







# 【視察調査報告書】

委員会名	交通対策特別委員会
派遣委員名	【委員】 9名 若尾喜美絵委員長、川村奈緒美副委員長、森喜彦委員、富永純子委員、石井宏和委員、八木下輝一委員、西本和也委員、相澤耕太委員、福安徹委員
日 程	令和2年2月4日（月曜日）
視 察 目 的	本市の交通空白地域における現状・課題の把握及び高齢者の移動支援について調査研究を行う
視 察 先	(1) 八王子市打越町 旭ヶ丘団地乗合タクシー運行事業について (2) 八王子市小津町 小津町地域バス運行事業について
委員長所感	<p>「交通空白地域における課題解決と高齢者の移動支援」をテーマに調査研究を行うにあたり、実際に現場を訪れ、交通空白地域での地域交通の取組を肌で感じる事が大切であると考え、本市における地域交通の先進事例である、旭ヶ丘団地乗合タクシー事業と小津町地域バス運行事業の視察を行いました。</p> <p>視察を通して感じたのは、旭ヶ丘団地は駅からは比較的近くにあるものの、丘の上であり、高低差が高齢者の移動の障害になっていること。一方、小津町では、駅から遠く、住民人口が少ないため、バス公共交通がなく、高齢者だけでなく、学生も移動困難者になっている現状があり、交通空白地域の課題は地域によって様々だということです。しかし、共通することは、それぞれの住民が地域の交通課題を認識し、それを解決するために話し合いをし、交通システムをつくるための努力が継続的に行われてきたこと。そして、行政がこうした住民の活動を支援し、事業者との調整、財政的支援を行うことで、地域の交通システムの実現が可能になっているということです。</p> <p>現場を見ながら、取組の経過、運行状況や利用状況、実際に運行する中で、課題を受け止め、さらによりよい交通システムへと改善を図るための努力がされていることなどのお話を聞かせて頂いたことは、今後の八王子市の交通施策を検討していく上で、非常に参考になりました。このような情報は、今後、各地域で、住民の皆さん自身が地域交通システムを考えていく上でも非常に参考になると思われ、多くの市民の皆さんに情報発信をしていくことが大切だと感じました。</p> <p>使用している車両や運行体制については、小津町では、学生さんの通学にも利用されること。また、地域での利用だけでなく、一般の方にも利用してもらえる、地域交通システムとしてつくられているため、車両は、マイクロバスを使用し、運行スケジュールも時間が決まっています。一方、打越町では、地域住民の方の利用があるときだけ予約を入れ、タクシーに来てもらう、オンデマンド方式です。オンデマンド方式でのタクシーの活用は、低コストで利用者のニーズに応えられることから、他の地域の交通システムにも応用がしやすいと思いました。どちらの取組も、八王子の市民力の底力を感じる取組でした。</p>

視 察 先	旭ヶ丘団地乗合タクシー運行事業（打越町）
概 要	打越町旭ヶ丘団地における交通空白の支援策として一般乗用タクシーによる試行運行を実施。令和元年10月1日より実証運行を開始し、旭ヶ丘交通システム運営委員会がタクシー事業者と契約し、団地内と北野駅間で1日最大14便の乗合運行を実施している。
調 査 内 容	 
	<p data-bbox="518 824 774 857">【吉田委員長(中央)】</p> <p data-bbox="1093 824 1236 857">説明の様子</p>
	 
	<p data-bbox="542 1317 774 1350">説明を受ける委員</p> <p data-bbox="1173 1317 1268 1350">質 疑</p>
	 
	<p data-bbox="502 1809 869 1843">様々な工夫による運営を確認</p> <p data-bbox="1077 1809 1332 1843">タクシー運行の様子</p>

調査内容	視察先	小津町地域バス運行事業（小津町）
	概要	小津町地域バス等運営委員会が西東京バス株式会社と契約し、主に自家用車を持たない高齢者や通学児童等の移動手段を確保することを目的として乗合運行を1日4往復実施している。
	視察の様子	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>説明の様子【前原会長】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>説明・質疑応答</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  <p>佐々木釣り堀バス停 奥地まで運行している様子を確認</p> </div> <p>◎運行コースを視察し、車中で前原会長から説明を受け質問を行った。  ※ かわさきクリニックから出発するバスを車窓から見学。</p>
委員の主な感想・意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民が一体となり、工夫して運行事業に取り組んでいる実態が把握できた。</li> <li>・それぞれ地域性は異なるが、現場でないと分からない問題点や課題が確認できた。</li> <li>・地域の方々が、どのように移動するかを自ら話し合う仕組みは大切である。</li> <li>・運行事業が必要な地域は多いが、条件が合わないと利用者の負担増がある。</li> <li>・ほかの地域の状況も踏まえ、どのような支援が良いのか検討する必要がある。</li> <li>・民間企業による無料送迎なども含め調査研究を進めるのはどうか。</li> <li>・市の補助の考え方についても調査研究する必要がある。</li> <li>・市内の現状を踏まえ、安全な移動手段について、他市の事例を調査研究する必要がある。</li> </ul>	